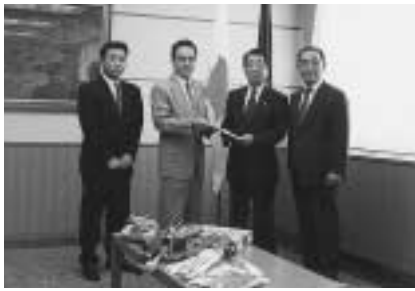


## 広島カープOB 野球用具を寄贈

広島カープOBで、野球評論家の大下剛史さんが、8月9日に町長を表敬訪問されました。

熊野町と中国四川省との友好と野球の普及のためにぜひ使ってほしいと、自ら集められたカープの選手が使用してきたバット、グラブなど約200点の野球用具を寄贈していただきました。

これらの寄贈品は、熊野町日中交流協会（高本琢史会長）をとおして、後日、四川省攀枝花市と内江市の青少年野球チームに手渡されます。



▲野球用具の目録を町長に手渡す大下氏（左から2人目）

（企画課）

## 銭太鼓山川流高杉会出演

日韓・夢のステージくふるさと交流

「第23回 まつり・イン・ハワイ公演」



6月6日〜11日までの6日間、「日本・韓国」の伝統芸能の特色をカラフルに浮かび上がらせた、夢の競演「まつり・イン・ハワイ」に銭太鼓山川流高杉会総勢33人が出演されました。

出演された高杉会からの報告を掲載します。「会師 立川純子先生の厳しい指導のもと、ハワイ到着後、深夜まで猛練習が続きました。」

初演は、アラモアナステージ「おまつり広場」。舞台は大変緊張しましたが、世界各地から大勢の人々が笑顔で

温かい拍手を送って下さいました。

2回目公演「パンパシフィック・ワイキキカーニバル」。ワイキキの浜に面したカラカウア大通りの特設舞台で、スペインコールのTシャツ、頭に花輪を付けての出演に、たちまち多くの観客に囲まれ楽しいステージとなりました。

3回目「日韓・夢のステージ」は、ハワイで最も由緒あるオペラ座スタイルの「ハワイ・シアター」で最後の公演の締めくくりとなりました。

韓国出演者の見事な演技に続き、山川流高杉会の切れる素晴らしい銭太鼓に会場からワンダフルの声援・拍手……

これほどまでに感動したことはありません。参加した会員も先生と共に感激の涙を流し、ハワイ公演は大成功に終わりました。

この経験を生かし、もっと多くの方々との交流を深め、うるおいのある地域社会に役立つことを目的として、一層頑張っていきたいと願っております。」

（生涯学習課）

## じんけん

### 小鳥で目覚める街

先月、私は東京の親戚の結婚式に出かけ渋谷のホテルで「カーカーカー」の声で目覚めました。そのとき私は「熊野町はいいな！」と思いましたが、この声は、私が家で目覚める時は「ホーホケキョ」と、小鳥の声で目が覚めるからです。朝の空気は冷たくてすがすがしいです。

### 赤翼 剛さん 警察庁長官・ （社）全国少年補導員協会会長 連名表彰を受賞

赤翼 剛さん（川角）は、30年間、海田警察署管内少年補導員協会の熊野地区代表協会員として活躍され、少年の非行防止、健全育成のための活動に尽力され、多大な功績があったと認められ表彰されました。



（生涯学習課）

子供が学校に行きます。朝の「おはようございます」がありませぬ。そのとき私は「おはようございます」と子どもに挨拶をします。すると「おはようございます」とニコツとして返ってきます。家庭では朝の挨拶を交わさないのかな。

最近、はずかしい事がありました。筆の里工房の見学に町外から多くの人が来られます。「熊野町は自然が豊かで、筆の文化があつていいですね」とよく言われます。筆が町にあることを羨ましがられることもあります。そのときには、「ハイ、そうなんです」と言います。街を案内して、郷土の歴史などを話します。歩いていて、道の角や田んぼの側道に立っている看板に『やめよう！犬の放し飼い』を見て、「街の案内の看板ではないのね」と言われたのには恥ずかしかったです。

街の美観にも、少しは私たち一人ひとりが心がけていきたいものです。

（住民課同和对策室）

TEL 820-5604